

第11回

日本在宅看護学会学術集会

危機の時代における

在宅看護の覚悟と挑戦

学術集会長 **結城 美智子** 北海道大学大学院
保健科学研究所

会 期

11/ 5^金 ~ 21^日

オンデマンド配信 2021年

ライブ配信 2021年 11/ 13^土 14^日

会 場

Web開催

●大会参加費

〈前期登録〉 9月20日まで

会員 8,000円 非会員 10,000円

〈後期登録〉 11月4日まで

会員 10,000円 非会員 12,000円

※詳細は、第11回(2021年度) 日本在宅看護学会学術集会特設サイトにてお知らせします。

お問合わせ先

学術集会事務局 北海道大学大学院保健科学研究所 結城研究室

✉ e-mail zaitaku11@elms.hokudai.ac.jp



運営事務局 株式会社イーシー・プロ

●住所 〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目8-3 北口ヨシヤビル5F

●Tel 011-299-5910 ●FAX 011-299-5911

✉ e-mail 11-zaitakukango@ec-pro.co.jp

日本在宅看護学会 第11回学術集会 プログラム

・学術集会長講演

「危機の時代における持続可能な在宅看護の提供」
結城美智子(北海道大学大学院保健科学研究院 教授)

・特別講演

I.「ふだんの暮らし」に深く浸透する在宅看護の視点
河原加代子(東京都立大学健康福祉学部 教授)

II.公衆衛生の緊急事態に在宅看護職が知っておきたい
リスクコミュニケーション
観名玲子(グローバルヘルスコミュニケーションズ)

III.医療資源の少ない地域での遠隔医療の方策
大津崇輔(経済産業省)

・教育講演

I.訪問看護師のフィジカルアセスメントと看護ケア
～人の進化から学ぶ看護～
平原優美(あすか山訪問看護ステーション統括所長)

II.東日本大震災・福島原子力発電所事故後のこれまで、
そしてこれから～被災地で求められる支援～
大川貴子(福島県立医科大学看護学部 准教授)

III.在宅ケアを受ける患者・家族からの暴力・ハラスメント防止方策
～訪問看護利用者へのケアの質の維持、スタッフの安全確保～
三木明子(関西医科大学看護学部 教授)

・パネルディスカッション(ライブ配信)

I.在宅看護の予防的活動による基盤強化
前田直宏(帝京大学医療技術学部 助教)
高橋洋子(おもて参道訪問看護ステーション 所長)
黒沢泰子(黒沢クリニック 看護師)

II.危機/災害を経験して、次の危機/災害に備える
木村浩美(訪問看護ステーション清雅苑 管理者)
廣井三紀(細木病院 在宅部長)
岩木大希(WyL株式会社 代表取締役)

・シンポジウム(ライブ配信)

I.新卒訪問看護師がイキイキ育つプログラムと環境づくり
今野好江(北海道訪問看護ステーション連絡協議会 代表)
川添高志(ケアプロ株式会社 代表取締役)
森下幸子(高知県立大学 教授)

II.地域特性と在宅看護

柏木久美子(福島県立医科大学 会津医療センター 奥会津在宅医療センター 看護師)
富山鈴華(沖縄県立南部医療センター ことし医療センター 副看護師長)
中村裕美子(大阪府立大学 教授)

III.医療的ケアを必要とする子どもの健やかな成長への支援
山本詩子(母子訪問看護ステーション山本 管理者)
市原美恵、堤育子(認定特定非営利活動法人 ホームホスピス宮崎)
黒木健太(認定NPO法人フローレンス 障害児かぞこ(伴)委員 マネージャー)

・理事会業務委員会企画 指定交流集会(ライブ配信)
「With コロナ時代の在宅看護経験を語り合い明日につなげよう」

・学術集会企画委員会企画 指定交流集会(ライブ配信)
I.思いをかなえる看護の仲間 看護カフェ「参看日」

II.療養者と市民の支え合う力を信じて
～在宅ホスピスボランティア活動の育成～

・市民公開講座

I.住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らす
青柳道子(北海道大学大学院保健科学研究院 講師)

II.医療的ケアが必要でも安心して暮らせる社会を
内多勝康(国立成育医療研究センター 暮らしの家 ハウスマネージャー、成田79号センター)

・教育セミナー

I.今回の保健師助産師看護師学校養成所指定規則改正で
どのような学生が育成されるのか
清水準一(東京医療保健大学千葉看護学部 教授)

II.被災者支援のための支援
早野貴美子(防衛医科大学校看護学科 教授)

III.コロナ禍だからこそ見えてきた看護の底力:退院支援、意思
決定支援
宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所)

IV.口腔内のアセスメントとケア
村松真澄(札幌市立大学看護学部 准教授)

V.「聞き書き」の教育への応用
照井レナ(小樽商科大学)

VI.薬剤師による在宅療養支援のポイント
白石丈也(けや木薬局 管理者)

・共催セミナー(ライブ配信)

(共催社:グラクソ・スミスクライン株式会社)
「80歳までに3人に1人が発症の可能性のある帯状疱疹、
看護師によるコミュニケーション戦略」
操 華子(静岡県立大学大学院看護学研究科)

・一般演題

*上記は8月上旬時点での予定であり、プログラム内容、配信方法等について今後変更する場合があります。